

令和4年度第1回 白石町新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金効果検証会議

日時 令和4年8月8日(月)10時～

場所 役場3階大会議室

白石町総合戦略課

次第

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 会長あいさつ
- 4 委員の紹介
- 5 町担当職員の紹介
- 6 設置要綱について
- 7 協議事項
 - (1) 令和2年度実施事業について
 - (2) 効果検証シートについて
- 8 その他
- 9 閉会

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とは

目的

新型コロナウイルスの感染拡大の防止や感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援、家賃支援を含む事業継続や雇用維持等への対応、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等への対応を通じた地方創生を図ることを目的とする。

- I 感染拡大の防止と医療提供体制の整備及び治療薬の開発
- II 雇用の維持と事業の継続
- III 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復
- IV 強靱な経済構造の構築

交付決定額

令和2年度 交付決定額 559,762,000円 確定額 558,983,108円

コロナウイルス感染拡大に伴う社会情勢等

令和2年当時の社会情勢等

- ・ マスクの不足、配布
- ・ 休校、休館、休業
- ・ 玉葱、牛肉、花き等の市場価格の下落
- ・ ワクチン接種開始
- ・ 緊急事態宣言
- ・ 特別定額給付金、持続化給付金、GOTOトラベル等

①「しろいし応援団」限定プレミアム商品券2020発行事業

事業概要

落ち込んだ町内各事業者の売上向上と、消費者の購買意欲の向上及び町外流出の防止を目的に、プレミアム商品券を発行し商工業が振興することで、地域経済の回復を図る。

事業実績

期間R2.6～R3.3

・事業主体	白石町商工会
・販売実績	150,000,000円
・発行総額	180,000,000円 (プレミアム率20%)
・換金額	179,550,000円
・プレミアム分	29,925,000円 (換金額/6)
・事務費分	10,000,000円

・販売日	8月8日、9日		
	白石町総合センター	6,000冊	8日完売
	福富ゆうあい館	4,000冊	8日完売
	有明スカイパークふれあい郷	5,000冊	8日完売
・購入者数	1,762人		
・商品券取扱事業者	206店舗		
・商品券の使用期間	販売日から1月31日まで		



事業費

39,925,000円(交付金全額充当)

事業評価

町内事業者の売上向上と消費者の購買意欲の向上により、地域経済の回復が図れた。

②ふるさと飲食店応援事業

事業概要

外出自粛の影響により売上が激減するなど特に大きな影響を受けている飲食店に対して、今後の事業の下支えと再起の糧となるよう交付金を支給する。

○対象事業者

・町内で営業している飲食店

※飲食店営業許可があり、主に「設備を設けて客に飲食をさせている営業」を行っている、飲食店(居酒屋・スナック含む)、料理店、喫茶店等。

○応援金額

・1店舗20万円(同一事業者による複数店舗も可)

事業実績

期間R2.5～R2.6

200,000円×81店舗

事業費

16,200,000円(交付金全額充当)

事業評価

町内飲食店舗の事業継続に寄与できた。

③子育て世代の生活支援【町内児童・生徒学校給食無償化】

学校教育課
学校給食係

事業概要

小中学校の学校臨時休業の措置により、児童生徒が自宅で過ごす時間が長くなり、休業を余儀なくされている保護者もあるため、令和2年度に限り小・中学校全学年の児童・生徒の給食費の無償化を行い、併せて町外の小・中学校及び特別支援学校へ通学する全ての児童・生徒の保護者へ給食費相当額を補助することで、経済的負担が大きい児童・生徒を持つ保護者の生活支援を行った。



事業実績

期間R2.5～R3.3

- ・賄材料費 96,993,776円(うち、無償化学年以外64,248,830円)
- ・調定額 65,322,925円
- ・白石町給食費無償化に伴う町外学校通学者等支援助成金 52人 2,711,500円
(うち、無償化学年以外37人 1,928,500円)

事業費

67,251,425円(うち、交付金充当63,710,550円)

事業評価

子育て世帯の生活支援ができた。

④白石町事業継続応援金

商工観光課
商工係

事業概要

売上が大きく減少している町内の商工業者の事業継続を支援するため、応援金を支給する。

○対象事業者

- ・白石町内に会社、事業所、店舗等がある
- ・白石町内で商工業を営む中小企業・小規模事業者である
- ・前年の売上額が100万円以上で、令和2年2月から7月までのいずれかの月の売上額が、前年同月比で20%以上減少している
- ・令和2年2月27日現在で事業実績があり、今後も事業継続する意思がある
- ・白石町ふるさと飲食店応援交付金の交付を受けていない

事業実績

期間R2.5～R2.9

200,000円 × 397事業所

事業費

79,400,000円(交付金全額充当)

事業評価

町内商工業等事業所の事業継続に寄与できた。

⑤農業生産資材廃棄物処理費負担軽減対策事業

農業振興課
振興係

事業概要

新型コロナウイルス感染拡大により、学校給食の中止や外食産業などの需要の落ち込み、玉葱や花卉、牛肉の市場価格の暴落など、農業者にとって厳しい状況が続いているため、農業生産資材廃棄物処理費用に対する町の負担額を上乗せすることで、農業者の負担軽減を図る。

○処理経費 ビニール類 37円/kg(町19円、JA白石2円、個人負担金16円)

 嵩(かさ)物類 53円/kg(町19円、JA白石2円、個人負担金32円)

事業実績

期間R2.5～R3.3

農業用廃プラスチックの回収費用の個人負担金の1/2(17円/kg)を町の負担として上乗せを行い、個人負担額を33円/kgから16円/kgに軽減

年間回収量414,038kg × 17円 = 7,038,646円

事業費

7,038,646円(うち、交付金充当6,978,000円)

事業評価

農業者の負担軽減が図れた。

⑥保健衛生総務費

保健福祉課
健康づくり係

事業概要

新型コロナウイルス感染予防対策のため、マスクと体温計を備える。

事業実績

期間R2.6～R3.3

- ・不織布マスク 7,000枚＝385,000円
- ・非接触式体温計10本＝126,500円
- ・電子体温計30本＝85,800円

事業費

597,300円(交付金全額充当)

事業評価

感染拡大防止が図れた。

⑦ 土地改良事業負担軽減特別支援事業

農村整備課
農村整備係

事業概要

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、厳しい状況となっている農業経営の持続化を図るため、土地改良事業の負担金を軽減する。

事業実績

期間R2.6～R3.3

・白石土地改良区 32,454,870円

種別	対象農地・交付単価限度額	対象 筆数・人数	対象面積	経常賦課金総額	負担区分		
					対象者負担	町特別支援金	団体負担
経常賦課金	町内全域の田及び福富干拓の畑 交付単価限度額：575円	22,670筆 2,895名	56,175,351㎡	129,188,820円 経常賦課金単価：2,300円	64,587,100円 単価：1,150円	32,300,820円 単価：575円	32,300,900円 単価：575円
	廻里江・畜産団地の畑 交付単価限度額：212円	277筆 107名	726,695㎡	617,110円 経常賦課金単価：850円	304,620円 単価：420円	154,050円 単価：212円	158,440円 単価：218円
計		22,947筆 3,002名	56,902,046㎡	129,805,930円	64,891,720円	32,454,870円	32,459,340円

・牛間田地区 85,560円

種別	対象農地・交付単価限度額	対象 筆数・人数	対象面積	ため池負担金総額	負担区分		
					対象者負担	町特別支援金	団体負担
ため池負担金	坊ヶ谷ため池の受益農地 交付単価限度額：575円	117筆 41名	148,813㎡	558,750円	—	85,560円 単価：575円	473,190円 単価：定額

事業費

32,540,430円(交付金全額充当)

事業評価

農業者の負担軽減を図るとともに、土地改良事業の円滑な推進を図ることができた。

⑧白石町たまねぎ再生次期作支援緊急対策事業

事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、外食などの業務用途の大幅な減少で市場価格が暴落し、経営が悪化している玉葱生産農家に対し、次期作生産に向けた取り組みを支援することにより、生産意欲の維持と経営の安定を図る。

○事業実施主体 佐賀県農業協同組合、青果業者

○助成対象者 たまねぎ生産農家

事業実績

期間R2.7～R3.3

○支援内容 ・令和2年5月に青果用として市場に出荷した場合：1万円/10a(出荷型)
・4月、5月に需給バランス確保のために出荷しなかった場合：6千円/10a(需給調整型)

○事務手数料 交付決定の2%を限度に事業実施主体に交付。

・出荷型＝27,825,000円(278ha分)

・需給調整型＝7,503,600円(125ha分)

・事務手数料＝706,779円

事業費

36,035,379円(交付金全額充当)

事業評価

玉葱生産農家の次期作に必要な取り組みを支援することにより、作付減の抑制を図ることができた。

⑨白石町施設花き再生次期作支援緊急対策事業

事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響による園芸作物の消費の減退で市場価格が急落し、農業経営が悪化している花き農家に対し、次期作に向けた取り組みを支援することにより、営農意欲の維持と経営の安定を図る。

○助成対象者 対象期間(令和2年3月～8月)中に対象品目の出荷のある施設花き農業者、及び農業者の組織する団体

○対象品目 施設花き(露地花き、花木、切り枝、令和2年3月～8月に出荷がない品目等を除く)

○支援内容 支援単価に、実面積を乗じた額を交付

・対象品目 施設ユリの交付単価 2万円/10a

上記以外の施設花きの交付単価 1万円/10a

事業実績

期間R2.7～R3.3

・トルコギキョウ 10,000円 × 82a(4戸) = 82,000円

・カスミソウ 10,000円 × 14a(2戸) = 14,000円

・キク 10,000円 × 25a(1戸) = 25,000円

・鉢物 10,000円 × 29a(1戸) = 29,000円

・その他 10,000円 × 64a(2戸) = 64,000円

事業費

214,000円(交付金全額充当)

事業評価

施設花き農業者が行う次期作に向けた作付けの取り組みに対し支援を行うことで、経営安定と営農の継続を図った。

⑩白石町肉用牛農家経営維持緊急対策事業

農業振興課
振興係

事業概要

新型コロナウイルス感染症の拡大により、インバウンドや外食などでの牛肉の需要減少により、牛肉枝肉価格や子牛販売価格が下落しているため、経営が悪化している農家に支援を行うことで、肉用牛の生産を維持し、肉用牛肥育農家及び繁殖牛農家の営農意欲の維持と経営安定化を図る。

○助成対象者 肥育牛農家・繁殖牛農家

○支援内容 令和2年3月～9月に出荷販売された肉用牛及び子牛の出荷頭数に応じて交付金を交付。

○支援単価 肉用牛 5,000円/頭

肉用子牛 5,000円/頭

事業実績

期間R2.7～R3.3

・肉用牛 5,000円 × 459頭 = 2,295,000円

・肉用子牛 5,000円 × 386頭 = 1,930,000円

事業費

4,225,000円(交付金全額充当)

事業評価

肉用牛肥育農家及び繁殖牛農家の生産意欲の維持と経営の安定を図ることができた。

⑪無線システム普及支援事業費等補助金

事業概要

本町福富地域においては、採算性等の問題から、電気通信事業者による光ファイバ整備への取り組みがなされておらず、白石・有明地域と情報格差が生じていた。

感染症防止の観点から、新しい生活様式に必要な情報通信基盤の整備として、光ファイバ未整備地域(福富地域)に光ファイバ整備を行う。

事業実績

期間R3.1～R4.3

・国の高度無線環境整備推進事業を活用して、高速かつ大容量無線局の前提となる光ファイバ等の伝送路整備等を整備しようとする事業者を公募により選定し、その整備の費用に対する補助金を交付した。

・なお、本事業にあたっては、当町のトータルコスト削減や今後の技術革新にも容易に対応できるため、豊富な経験やノウハウを有する民間事業者を活用する「民設民営方式」を採用した。

・白石町光ファイバ整備事業費補助金に係る事業

事業費58,421,868円(国庫補助1/3=19,473,000円、町補助2/3=38,948,000円)

事業費

38,948,000円(交付金全額充当))

事業評価

テレワークや在宅学習など国が推進する「新しい生活様式」としての次世代の社会インフラの情報通信基盤としての光ファイバ整備が完了できた。

⑫テレワーク環境整備事業

総務課
広報情報係

事業概要

新たな災害対応スタイルの構築のため、役場庁舎外から役場業務を行うことができるように、テレワークができる環境整備を行う。

事業実績

期間R2.9～R3.3

- ・庁舎外から庁舎内の職員用パソコンと同じ環境で業務ができるテレワーク環境システムの導入
- ・テレワーク実施に伴うネットワークトラフィック(情報量)の増加に対応した庁舎内ネットワーク機器の更新
- ・庁舎外への持ち出しを前提としたテレワーク用モバイルPC及びテレワークシステム用サーバの導入。
- ・Web会議用のカメラ・マイクの購入

委託料 11,517,000円

テレワークシステム環境の構築作業、設定作業

備品購入費 11,017,105円

サーバ1台、ネットワーク機器一式、モバイルPC35台、カメラ4台、マイク2台の購入

事業費

22,534,105円(交付金全額充当)

事業評価

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のほか、役場庁舎外から役場業務が行うことができるようになることで、国が推奨する「新しい生活様式」に対応した業務対応が可能となる。

⑬白石町長・町議会議員選挙費

総務課
総務係

事業概要

投票所や開票所における新型コロナウイルス感染予防対策として、備品、消耗品を購入する。

事業実績

期間R2.9～R3.2

- ・消毒剤、手袋、鉛筆、マスク 493,212円
- ・総合センターLAN配線作業 121,000円

事業費

614,212円(交付金全額充当)

事業評価

投票人や投開票従事者等の感染予防に寄与することができた。

⑭防災費

総務課
危機管理・防災係

事業概要

災害時の指定避難所における新型コロナウイルス感染予防対策として、備品、消耗品を購入する。

事業実績

期間R2.9～R3.1

- ・簡易ベット 95基、防災マット152枚 1,575,860円
- ・消毒液、手袋等 197,085円
- ・パーテーション 100基 3,999,050円
- ・サーモグラフィカメラ 5台 1,763,630円
- ・簡易収納庫 4基 1,778,986円



事業費

9,314,611円(うち、交付金充当9,310,000円)

事業評価

感染症拡大防止対策を行うことで、施設利用者や職員等の感染予防に寄与することができた。

⑮庁舎新型コロナウイルス感染予防対策整備事業

事業概要

庁舎の感染予防対策として、新たな課名表示やフロア案内板を設置し、来庁者への配慮と接触機会軽減による安全性の確保を図る。また、庁舎内の換気の必要性が高まり、安全で快適な換気対策を行うほか、Web会議に対応できる環境を整備する。

事業実績

期間R2.9～R3.12

【R2年度分】

- ・消耗品費 9,028円
- ・工事請負費 144,100円(非常用コンセント配線工事、ワクチン保管室用鍵設置工事)
- ・備品購入費 5,800,410円

窓口カウンター飛沫感染防止スクリーン140枚、パーテーション96枚、ラウンジ用パーテーション30枚

【R3年度分】

- ・修繕料 990,000円
- ・誘導サイン作成業務委託料 2,401,190円
- ・備品購入費 4,585,306円

課名表示等96枚・番号札48枚、誘導案内スタンドサイン6基
Web会議用大型モニター等機器3基、4K対応デジタルビデオカメラ1台、インターネットLIVE配信機器1式、ラウンジ用パーテーション11枚、サーキュレーター65台



事業費

13,930,034円(交付金全額充当)

事業評価

来庁者の利便性と安全性を向上することができた。また、Web会議の機会が増え、職員のスキル向上と非対面により感染予防対策を講じることができた。庁舎内外へLIVE配信の対応が可能となった。

⑩ 介護予防サロン感染症対策事業

長寿社会課
高齢者係

事業概要

介護予防のための高齢者の通いの場である健康体操サロンに対し、新型コロナウイルス感染予防対策として非接触型体温計を支給する。

事業実績

期間R2.9～R2.10

・非接触型体温計 39台 157,872円



事業費

157,872円(交付金全額充当)

事業評価

高齢者の感染症予防を図り、感染リスクを低減することができた。

⑰中央公民館費

生涯学習課
生涯学習係

事業概要

町有施設(白石町総合センター、楽習館、福富ゆうあい館、有明公民館)の新型コロナウイルス感染予防対策として、デスクスクリーンの設置、マスク・消毒液等を購入する。

事業実績

期間R2.9～R3.12

- ・カウンタースクリーン 221,210円
- ・医療品(非接触型体温計、ボトル消毒液)99,000円
- ・消耗品(消毒液、紙ワイパー、不織布マスク)573,320円

事業費

893,530円(交付金全額充当)

事業評価

公民館ほか社会教育施設での活動において利用者や職員等の感染予防に寄与することができた。

⑱ 学校ICT環境整備事業

学校教育課
学校教育係

事業概要

GIGAスクール構想を推進することにより、全学年の児童生徒一人ひとりがそれぞれ端末を持ち、十分に活用できる環境の実現を目指す。また、感染症の影響により、自宅待機を余儀なくされた場合のオンライン学習に寄与することを目指す。

事業実績

期間R2.9～R3.3

・校内通信ネットワーク整備工事

50,809,000円(うち国庫補助8,926,000円※補助対象工事1/2分)

・学習用パソコン(Chromebook)購入

小学1年生～中学3年生(1,740台)、指導者・管理者用パソコン(220台)＝合計1,960台＝137,627,116円

(うち国庫補助52,875,000円(45,000円×1,175台分※R2.5.1時点児童生徒数2/3分)

事業費

126,635,116円(交付金全額充当)

事業評価

小中学校の児童生徒一人ひとりがそれぞれに端末を持ったことにより、今後のICT教育の充実に対する体制を整えることができた。また、感染症が拡大した場合のオンライン授業の体制を整えることができた。

⑱ ふれあい郷管理費

企画財政課
財産管理係

事業概要

指定管理により管理しているが、施設利用の休止及び利用制限を行っている。今後の入場制限緩和等を考慮し、制限解除後の円滑な管理や今後の感染拡大防止に配慮した上での施設点検管理や環境整備に係る経費に支援を行う。

事業実績

期間R2.12～R3.3

委託料 3,500,000円

デスクスクリーン、パーテーション、サーモセンサー、大型加湿器

シャワーカーテン・レール、網戸補修、手指消毒用踏台

トイレ水道蛇口工事、案内用看板、シャワー修理、消毒液、消毒剤、抗原検査 3,503,870円

事業費

3,500,000円(交付金全額充当)

事業評価

来館者の利便性と安全性を向上することができた。

②〇町民税費

税務課
町民税係

事業概要

確定申告会場の新型コロナウイルス感染予防対策として、コールベルシステムを設置する。

事業実績

期間R2.12～R3.2

コールベルシステム購入 1,158,080円

事業費

1,158,080円(交付金全額充当)

事業評価

来庁者や職員等の感染予防に寄与することができた。

②1 新生児子育て応援臨時給付金

保健福祉課
福祉係

事業概要

国が給付する特別定額給付金の対象とならない新生児(令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた子ども)1人につき10万円を給付する。

【対象者】

(対象児)◎下記の両方の要件を満たす子ども

- ・令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた子ども
- ・申請日時点で白石町の住民基本台帳に記録されている子ども

(給付対象者)

- ・対象児の父または母であって、本町の住民基本台帳に対象児と同一の世帯に記録されている者
- ※里帰り出産などの短期滞在は給付の対象外とする。

【給付額】

対象児1人につき10万円

事業実績

期間R2.12～R3.3

101人 × 10万円

事業費

10,100,000円(交付金全額充当)

事業評価

子育て世帯の経済的負担の軽減に寄与することができた。

②② 医療・介護・障害福祉事業者応援金

長寿社会課
高齢者係

事業概要

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染拡大の防止及び地域における医療介護等提供体制の確保・維持のために、日々、最前線に対応されている医療機関及び介護・障害福祉事業者を支援するため、町内の医療機関、介護・障害福祉事業者に対し、支援金を交付する。

【交付額】

- ・均等割 1法人又は1医療機関につき一律20万円
- ・医療提供加算 発熱等感染症の疑いがある患者の診察・検査を行う医療機関 20万円
- ・事業加算 複数の事業を実施している法人について事業ごとに5万円
- ・病床定員割 病床数又は入院者定員に応じて段階的に交付
病床定員数1～50:10万円、51～100:30万円、101～:50万円

事業実績

期間R2.12～R3.2

- ・医療機関(病院・診療所・歯科医院) 31医療機関
(介護事業を行う医療機関・法人を含む) 12,550,000円
- ・介護福祉事業者 13法人64事業 5,800,000円
- ・障害福祉事業者 8法人17事業 2,450,000円

事業費

20,800,000円(交付金全額充当)

事業評価

地域の医療介護等の提供事業者を支援することで、福祉の充実を図ることができた。

②③母子相談事業費

保健福祉課
健康づくり係

事業概要

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、母子健診の実施回数を増やす。

乳児健診 12回(当初)→14回(変更後)

1歳6カ月健診 6回(当初)→10回(変更後)

3歳6カ月健診 8回(当初)→11回(変更後)

事業実績

期間R2.12～R3.3

- ・医師謝金＝300,000円(19人分)
- ・業務委託料(医師会)＝254,160円(保健師、看護師、歯科衛生士、助産師、管理栄養士 51人分)

事業費

554,160円(うち、交付金充当525,000円)

事業評価

感染拡大防止が図れた。

②④ 歯科保健事業費

保健福祉課
健康づくり係

事業概要

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、園児のフッ化物塗布用消耗品の購入、保健師・管理栄養士の増員で健診を行う。

事業実績

期間R2.12～R3.3

・業務委託料 51,500円

1歳児健診 保健師10人×5,150円

事業費

51,500円(交付金全額充当)

事業評価

感染拡大防止が図れた。

②5 令和2年度白石町事業者支援金

商工観光課
商工係

事業概要

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、売上が大きく減少している商工業等事業所のコロナ対策及び事業継続を支援するため、応援金を支給する。

○対象事業者

- ・白石町内に会社、事業所、店舗等がある
- ・白石町内で商工業を営む中小企業・小規模事業者である
- ・令和元年又は令和2年の売上額が100万円以上で、令和2年8月から令和3年3月までのいずれかの月の売上額が、前年同月比で20%以上減少している
- ・令和2年8月1日現在で事業実績があり、今後も事業継続する意思がある

事業実績

期間R3.3～R3.6

1事業所15万円(同一事業者による複数店舗も可)

150,000円 × 200事業所 = 30,000,000円

事業費

30,000,000円(交付金全額充当)

事業評価

町内商工業等事業所の事業継続に寄与できた。